

令和元年度 知事を囲んでの意見交換会

今年度は「若者・女性の活躍の場」をテーマとして、発表者である山形県中小企業青年中央会、山形県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部、月山酒造株式会社から活動事例発表があったのち、知事から所感がありました。



吉村 美栄子 県知事



安房 毅 本会会長

活動事例発表(発言要旨)



渡辺 真一 会長

山形県中小企業青年中央会

発表者:渡辺 真一 会長

組織概要

所 在 山形市城南町1丁目1-1 霞城セントラル14階(事務局)

代表者 会長 渡辺 真一 (山形県漬物協同組合青年会 所属)

会員数 31会員

《発表内容》

1 青年中央会(組合青年部)を取り巻く現状と課題

組合青年部は、若手経営者の資質向上と親組合の後継者育成の場として重要な組織であり、青年中央会はそれらを会員として、異業種交流を通じた幅広い知識の習得や新たなビジネスチャンスの創造の場として活動を続け、今年度創立40周年を迎えました。

現状は、後継者不足による青年部の縮小・解散が相次いでおり、20年前の44会員から、現在は31会員まで減少しています。しかし、現状に甘んじることなく、活動の充実による会員増に向けて努力を続けております。

2 青年中央会としての取組と実施事業

(1) 青年部大会事業

山形県中小企業団体中央会(以下、親会)と共催で青年部員の資質向上と諸知識の普及を図ることを目的に青年部大会を開催しています。異業種ならではの、新たな横のつながりに効果を挙げています。

(2) 全国・ブロック交流事業

全国中央会主催の組合青年部全国講習会及び東北・北海道ブロック連絡協議会主催のブロック交流会に参加し、全国各地の会員との交流を図っています。今年度は山形県青年中央会が創立40周年を迎えたため、青年部大会、40周年記念式典、東北・北海道ブロック交流会を同時に山形市で開催しました。歴代会長や他県の来賓を迎え、今後の更なる飛躍を参加者で誓いました。

(3) イベント出店事業

平成25年度より、毎年8月4日に山形市内で開催される「山形県観光物産市」に出店し、各青年部のPRを